

## 平成22年度第7回沖縄県がん診療連携協議会・緩和ケア部会議事要旨

[日時]平成22年10月12日(火) 19:15~22:15

[場所] 琉球大学医学部附属病院 管理棟2階・小会議室

[参加者] 9名: 上原弘美(患者)、上間 一(オリブ山病院)、大湾勤子(国立病院機構沖縄病院)、棚原陽子(琉大病院)、宮川真一(沖縄県立南部医療センター・こども医療センター)、笹良剛史(南部病院)、大城馨(沖縄県福祉保健部医務)、上田真(沖縄県立中部病院)、増田昌人(琉大病院)

[欠席者] 9名: 安次富睦子(沖縄県介護支援専門委員協会)、島袋恭子(敬愛会中頭病院)、伊藤昌徳(ハートライフ病院)、友利健彦(北部地区医師会病院)、喜納美津男(きなクリニック)、田山未知(敬愛会中頭病院)、足立源樹(那覇市立病院)、中村聖哉(琉大病院)、栗山登至(琉大病院)

[陪席者] 1名: 松澤智子(琉大病院)

### <報告事項>

1. 「平成22年度第6回沖縄県がん診療連携協議会・緩和ケア部会」議事要旨について  
平成22年度第6回沖縄県がん診療連携協議会・緩和ケア部会議事要旨が承認された。
2. 日本緩和医療学会主催「緩和ケア研修会」について  
笹良委員より、資料に基づいて、9月19・20日に開催された「緩和ケア研修会」の報告があった。受講修了者数は39名。
3. 琉大病院主催「平成22年度ホスピス緩和ケア週間」について  
資料にもとづき、琉大主催により10月4日~8日の期間に開催された「ホスピス緩和ケア週間」に関わるイベントの報告があった。来年度は、県の協力を仰ぎ、県庁のホールなどでパネル展示をしたり、会場を借りて「緩和ケア」に関わる講演会等を開催するといった提案があった。また、がん拠点病院、がん拠点支援病院、その他のがん診療を行っている主要病院に「ホスピス緩和ケア週間」への参加を促す依頼をすることも検討された。

### <協議事項>

1. 本年度事業中間評価と事業計画の見直しについて  
本年度事業中間評価と事業計画の見直しについて協議し、全会一致で承認された(別紙参照)
2. 沖縄県がん診療連携協議会審議事項について  
平成22年度第3回 沖縄県がん診療連携協議会への審議事項として、次の2点が検討された: ①沖縄県内緩和ケア研修会修了者および未受講者数調査協力依頼、②疼痛除去率調査協力依頼
3. 沖縄県がん診療連携協議会・紙面報告について  
今年度第2回沖縄県がん診療連携協議会より、各部会からの報告が口頭ではなくなり紙面報告のみとなった。また、特に強調したい報告事項や審議事項がある場合には、各部会長(またはその代理)が協議会に出席して口頭説明することが全会一致で承認された。

#### 4. その他

- ・日本化薬(株)よりメタストロンの投与タイミングと製品説明があった。
- ・上田委員より、沖縄県立中部病院新館2階会議室にて、10/15(金)18:00~20:00より坂下裕子氏による「グリーンケア」の講演会が開催されるとの報告があった。
- ・上原委員より、がん患者サバイバーの会を10/8日に設立したとの報告があった。今後のプランとして、ピアカウンセリングナース養成プランや全国患者ネットワークの構築などがあるとの報告があった。

※次回開催日について(平成22年第8回部会:11月9日(火)19:00~開催予定)